

高い地域力! 大家庄・井ノ口町内会!

伝統の

魚のつかみ取り



魚、でかいと
捕まえたよっ!



うまく
つかめたけえ?!



【恒例行事】

晴天に恵まれたお盆の中、大家庄・井ノ口町内会で、イベントが行われると聞き、お邪魔してきました。

この町内会では毎年八月十四日に江合川用水路を活用した“魚のつかみ取り”を行っていただきます。土嚢で水かさ上げ、購入してきた川魚を放流します。

イベントでは“金魚すくいコーナー”も設置され、川に入れない幼い子どもも楽しめるような工夫がされています。そのほかに、流しラーメン、

フランクフルト、焼き鳥、焼きそば、牡蠣やサザエ、入善ジャンボスイカ、家庭で栽培した桃、小川で釣った鮎の塩焼きなど、内容が盛りだくさん。各々が、この行事のために色々持ち寄り、年に一度の行事を

大人は
飲み会

子どもは
金魚すくい



町内会全体で盛り上げています。



地区を支える 明星会

みょう じょう かい



【歴史】

井ノ口町内会は小さな“村”で、昔から祭りや行事がありませんでした。村から出て行ってしまいう人も多い一方で、お盆になるとたくさんのお帰省者もいました。

その人たちにも地域を楽しんでもらいたいという思いから、四十年前前に当時二十〜三十代の十五名の若者が、地域の活性化のために『明星会』を設立しました。

※団体名は明星会館現井ノ口公民館から借用。

【つなぐ】

明星会設立後、この行事は悪天候の場合でも公民館でバーベキューをするなど、約四十年間一年も欠かすことなく開催しています。子ども達が楽しい経験をする事でそれを受け継ぎ、親から子、子から孫へと代々続けてきたといえます。

【未来】

毎年この行事に参加しているあるご家族は、子どもを育てる環境を考え、東京から富山県に帰ってきたそうです。

現在の井ノ口町内会は二十三軒と、人口減少も厳しい状況にありますが、この明星会が続く限り、井ノ口の未来は明るいのではないのでしょうか。

【記者・横山】



ぽんコンビからのお知らせ

私たちが蛭谷地区で栽培している“蛭谷なんばん”九月から食べごろを迎えます。

現在、なんばんは重さで茎が倒れてしまうほど沢山の実を付けています。このピリリと辛い蛭谷なんばんを皆様に堪能していただきたいため、収穫し販売しようと考えております。併せて、和紙の原料・トロアオイのお花も九月上旬まで楽しむこと出来ます。さつと湯がくだけでトロトロ触感が味わえるこのお花を食べてみたい方は、地域おこし協力隊の横山、岡本までご用命ください！

【お問合せ先】
朝日町役場
企画振興課
地域おこし協力隊
0765・83・1100

